

ボランティア通信 2019. 4 Vol. 228



なかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会
(交野市ボランティアセンター内)

V連絡会 E-mail vltr94@leto.eonet.ne.jp
Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com

ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンター
にお問い合わせください
(Tel 8 9 4 - 3 7 3 7)
(Fax 8 9 1 - 3 3 4 0)

2019年度グループリーダー・サブリーダー決まる

グループ名	リーダー	サブリーダー
在宅訪問「陽だまり」	馬場 巡	塚本 民代
外出介助「かざぐるま」	栗原 清美子	黒田 直美
子育て広場「アリス」	沖田 麻知子	勝野 豊子
手話「さつき」	松本 由紀	芝山 香
要約筆記「星の会」	坂巻 恵理子	坂口 和代
点訳「虹の会」	山宮 加代子	前田 順子 鈴木 久美
朗読グループ「あい」	山本 綾子	福光 和代 久田 美佐子
障がい者との交流「ほほえみ」	山中 栄子	岩川 きわ
障がい者・施設支援「ふれんず」	山本 むつ美	庄田 竜子 佃 静枝
介護衣料手作り「糸ぐるま」	林 志都江	小西 敦子 間瀬 よし江
歌体操「HAND」	竹村 恵美子	狩長 雅衣
車いすダンス「ひまわり」	西崎 二三江	池田 徳子
ニューススポーツ／演芸／おもちゃづくり「玉手箱」	岡崎 佳世子	作本 儀蔵

新年度のリーダー・サブリーダーの選出が左表の通り、各グループで行なわれました。

3月26日(火)に開催されたリーダー会議でその氏名を報告していただきました。任期は来年3月末迄です。役員は任期2年で今回は改選がありませんので、同じメンバーが引き続き任務にあたります。

山下奈々子さんが退職

育児休暇中の天場さんが4月から復帰されますので、山下さんが3月末で退職されます。

ありがとうございました。

「山下さんからのメッセージ」

至らぬことが多々あり、たくさんの方にご迷惑やご不便をおかけし失礼いたしました。約8か月という短い期間ではありましたが、初めて関わる福祉やボランティアについて少しでも知り、学ぶことが出来、大変充実した時間を過ごせました。そして皆様にはとても温かく接して頂き、感謝しかありません！本当にありがとうございました。またどこかでお会いできる日を楽しみにしております。

皆様、どうぞお元気で！！

ボランティア インタビュー⑦ 西田順子さん (HAND)



ボランティア活動を始めたきっかけは

フルタイムで16年間働いていた仕事を辞めたとき、電車内で手話をしている人を見かけ、私も耳が悪いので手話を学ぼうと思いました。当時(昭和63年)はボランティアという意識もなく、自分のために手話グループの「さつき」に入りました。

幅広くボランティアを体験

その後、障がい者との交流、「なかま」の編集、機能訓練のお手伝いなど、ボチボチしていました。まだ若かったし楽しくやっています。故吉田先生のボランティア講習会も良い思い出の一つです。介護保険制度ができて機能訓練のボランティアがなくなり、平成18年にHAND

に移りました。

歌と笑いと涙の歌体操

HANDに移った頃は、久保さん(故人)・石橋さんを中心にメンバーも28人を教え、年間の訪問活動は300回を超え、まさに隆盛期の想いでしたが、最近が高齢化などで活動を停止される人の影響でメンバーも19人に減り、訪問活動も178回と随分減らしてきました。今年は設立20年の節目を迎えます。会のモットーである「寝たきりにならない、させない、つくらない」を目指して、歌と笑いと涙の歌体操に頑張っています。

多くの人に支えられて

一昨年、大病を患った時ボランティアを止めようと思いましたが、仲間を引き戻され元気になりました。訪問先の方々からも励ましの言葉やお手紙をいただき嬉しくて涙が出ました。元気で居られる幸せをかみしめています。皆さん「HAND」に来てね、お待ちしております。

リーダー会議 (3月26日)

☆連絡会より

- ・新年度リーダー・サブリーダーの報告をいただきました(1頁参照)
- ・指名委員の選出、次年度のV連役員選出に関わる指名委員会の委員は次の5グループが担当になります。「さつき・星の会・虹の会・あい・ほほえみ」の各リーダーです。
- ・三大行事に関する意見集約と今後の取り組みについて、各グループから寄せられた意見等を役員会での検討経過を報告し、4月のリーダー会議に具体的な対応策を提案します。
- ・実行委員の選出について
- ・リーダー親睦会について、6月25日(火)に実施します。内容は4月のリーダー会議で提案します。
- ・なかま5月号発行について(2頁参照)
- ・退任リーダーの挨拶
- ・各グループから (内容省略)
- ・☆Vセンターから (内容省略)
- ・ゴールドエンウィークの業務について(2頁参照)
- ・山下コーディネーターの退任について(1頁参照)
- ・センター利用許可申請書について
- ・ボランティア保険について



杖道

今月は新元号が発表される月です(本号が発行される時にはもう分かっているのでしょうか)。

「平成最後に…」という言葉をよく耳にします。私も先月、二つのことにチャレンジしました。うちひとつは杖道(じょうどう)体験です。主人に誘われたのでした。結果、やってみて良かったと思えました。杖道は、長さ128センチメートル、直径2・4センチメートルの杖を用いて演武する武道です。講師の先生曰く、「下手でいい」「下手だから練習する」「続けて練習すれば身体が覚える」等々の言葉に、希望と勇気を貰いました。私にもできそうだなと思え、この改元を機に杖道を始めることにしました。あとひとつははずれ・・・。(あんどうナツ)

みんなの絵の本広場

ふれんズがお手伝い

3月2日(土)、ゆうゆうセンター
多目的ホールで、障がい児(者)
親の会による「みんなの絵の本広
場」が開かれ、ふれんズメンバー
がお手伝いをしました。

交野市立図書館や大阪府立図書
館、そして個人の本もお借りして
約600冊の絵本が円形に並べら
れました。会場中央にはリラック
スできる空間があり、そこには段
ボールで作った歯車、円や三角の



約600冊の絵本と図形パズルで遊ぶ親子



「子どもさんの目や仕草をよく見て、語るように、急がず、次の頁に関心が移るのを待ってから頁を開けましょう」と、加藤先生

図形に切り込みが入った「こふれさ
んのパズル(chibidan)」で遊ぶ親子
など、それぞれが楽しめるように工
夫されていました。

また加藤先生(絵本あれこれ研究
家)が「ひろば読みしましょう」と、
絵本を読み始めると、そのパワーに
引き込まれ、私たちも声を出して、
ワクワクしながら次のページを待
っていました。

たくさんの本と人に出会えた素
敵な一日でした。(ふれんズ・S記)

5月のボランティアサロン

広報紙作成 体験者大募集!

ボランティアに関して、知る、学ぶ、交流する会を
毎月ひらいています。

今月は、ボランティア会員が編集から配達まで
行うボランティアグループ連絡会の広報紙の発行を
体験していただきます。

- とき 5月7日(火)午前10時~12時
- ところ ボランティアセンター(2階)
- 対象 市内と周辺在住、在勤、在学の方
- 参加費 無料
- 申込み ボランティアセンター
TEL(072)894-3737
FAX(072)891-3340

第25回高齢者・障がい者の快適な生活を提案
する総合福祉展

バリアフリー2019

4月18日(木)~20日(土)

10時~17時

慢性期医療展2019

看護未来展2019

在宅医療展2019

場所 インテックス大阪(住之江区南港北)
南港ポートタウン線「中ふ頭駅」下車すぐ

入場 無料(入場登録制:当日会場で登録または
インターネットによる事前登録)

主催 社会福祉法人大阪社会福祉協議会/
テレビ大阪/テレビ大阪エクスプロ
共催 一般財団大阪府地域福祉推進財団



お知らせ 4月27日(土)~5月6日(月)の10日間はゆうゆうセンター、ボランテ
ィアセンター休館もです。施設の利用はできませんのでご注意ください。
「なかま」5月号は7日(火)に発行・配布します。

青春18切符・熟女五人旅

春の尾道「文学の小みち」に行く

晴天の合間をぬって、普通・快速
電車限定の「青春18切符」で、片道
5時間ののんびり旅、車中でもお喋
りに花が咲き、退屈知らずの熟女た
ちです。

尾道駅の改札を出ると、そこは海
の拡がり海岸に迫る山にしばし
気を取られるも、まずは尾道ラーメ
ンで腹捲えをと、周りを探すも月曜
定休のお店が多く、駅まで戻り安価
な「海苔巻き風おにぎり」ランチで
済ませる。しかしこのランチ尾道商
業高校生が地元食材を使い開発
したメニュー「せとうち巻」である



尾道特有の細い坂道を散策

ことが後で判明。

さあ、千光寺公
園を目指しロープ
ウェイに乗車、窓
からの景色、展望

台からの眺望がとても素晴らし
く、四国の島影も観える幸運に恵
まれました。

帰りは約1キロの「文学の小み
ち」を散策、正岡子規や林芙美子な
ど尾道ゆかりの文人たち25人の文
学碑をみながら下山、途中で志賀
直哉

の私邸を見落とし、急な坂道を駆
け上がる羽目になり、坂の尾道を
実感しました。

帰路も5時間の電車で、滞在時
間は短かったけれど、心に残る中
身の濃い旅になりました。

みんなのひろば

校歌の発祥は 女子大



春、第91回選抜高校野球大会が始まった。
出場校の校歌が流れると、学生だった頃を思
い出す人も多いと思う。この校歌がどうい
う経緯があって生まれたのかと、調べてみる
と、日本で最初に歌われたのは1871年(明
治11年)10月に、現在のお茶の水女子大学
の前身である東京女子師範学校だそう。

同校が明治8年に開校した際、明治天皇の
皇后(昭憲皇太后)から和歌が下賜され、そ
の和歌「みがかずば 玉も鏡も なにかせん
学びの道も かくこそありけり」に曲をつけ
て校歌とし、学生たちが歌ったことが始まり
とされている。

その後、全国的に校歌をつくる学校が増え
たのは明治20年代になってからのこと。

女子大が発祥とは驚きであった。(T記)

の」の沿道での皆さんの笑顔の応
援も立派なボランティア。当日、ち
よっぴり素敵なボランティアに参
加してみませんか。(K記)



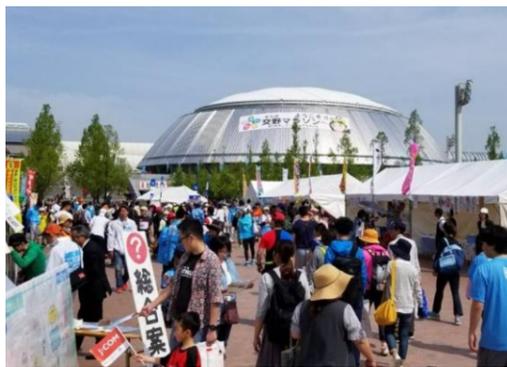
千光寺公園から瀬戸内海を望む

交野マラソン2019

みんなで応援しませんか!

今年も4月21日(日)に交野
マラソンが開催されます。元阪
神タイガースの赤星選手のチ
ヤリテイーから始まった大会
です。参加区分に「車いすクラ
ス」があり、「ゲームズメーカ
ー」と呼ばれるボランティアに
手話通訳者や要約筆記者もい
ます。それらが評価されて今年
はスポーツ庁の後援となった
ようです。こんなのかな町の
大会にも全国から参加者がき
ます。

「ひとにやさしいまち、かた



昨年のマラソン会場・いきいきランドかたの